

セブ・プログラムアンケートのお願い

この度はCECのプログラムにご参加いただき、ありがとうございました。

このアンケート用紙にご入力・記入のうえ、写真を数点CECまでメール添付にてご提出下さい。
ご郵送の場合は、写真を同封のうえ、ご記入頂いたアンケートと共にご送付下さい。
薄謝ではございますが、商品券をお送りさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

(パソコン入力をご希望の方はお知らせ下さい。メール添付にてこの用紙をお送りいたします。)
どれだけ長くなっても大丈夫です。スペースが足りなければ増やしてご記入下さい。

参加期間：2014年 5月 8日 ~ 5月 20日 2週間

参加動機： CECを通じての海外ボランティアはイギリス、インドに続き、3回目の参加です。
フィリピンのマザーテレサ施設、孤児院の現状を知りたかった。
旅行ではなく、ボランティアという形でフィリピンの生活を体験したいと思った。

ボランティア活動に関して：

活動先施設の名前

マザーテレサ 孤児院 「MISSIONARIES OF CHARITY」

具体的な活動内容とスケジュールを教えてください。時間に関してはおおよそで結構です。

- 13:30 アシスタントの"マリテム"とアヤラセンターで待ち合わせ → ジョニーで移動 (1回車代で 3200円)
- 14:30 - 15:30 子供達と遊ぶ (↑ 2人分)
- 15:30 - 16:00 子供達と"飯time" (くずくずの子の食介、食後の片付けなど)
- 16:00 - 食事終わった子から お風呂time
- 16:30 - 17:00 子供達と遊ぶ

活動中のエピソード：難しかったこと、楽しかったこと、感心したこと、困ったこと等、何でもお聞かせ下さい。

子供達は10歳~7歳くらいの子供19人がいました。

嬉しかったことは、肌の色も、歳も違い、言葉もわからない私を子供達はちゃんと受け入れてくれたこと。

ボランティアは私1人だけだったので、皆私の手や足を取り合ってくれたので、人を抱き寄ると、

次に、次にと10人くらい抱き寄る子供が来るので、体力勝負です。

困ったことは、子供達との集団遊びが難しかったことです。物を与えての遊びもできます。言葉も通じない

環境なので、1対1の遊びが多くなってしまいました。またボランティア期間中、病院に入院中

だったので施設の子供(10人)が木曜日で休んで、ミサに参加できませんでした。改めて命の尊さを考えました。

特に子供たちと遊ぶため、又は何かを教えるために、事前に用意されたこと・教材等ありましたら、参考までに教えてください。

システム、しゃぼん玉、風船、鉛筆を3冊持参したが、ボランティア期間中には使われることはありませんでした。

(アヤラセンター内にダイソーがあるので、そこで買うこともできます)

子供達とは主に1体全体を使った遊びが多かったです。

ボール遊び、体をふりまわしたり、くずくず、犬のマネしたり、私が"四つんば"になると、馬のように

またかいて"アッティティーン(セウタ、お馬さん、ハカハカ)"と言ったり、よくお食事モ一緒に見ました。

特別に何もなくても、座ってるだけで、両足は子供4人、背中には1人が馬のようにべたべたと

甘えさせてとても可愛いです。

手洗いが上の子もとても面倒見が良く、自分の食事の前に年11の子の食介をしたので、食事の時間になると、

手洗いを食べる順番に"eat!"と教えられました。"change" "new" "name" など簡単な英語も話します。

→ トイレは一度流すと、自動でトイレの水が
 見守らないので、その後トイレのタンク
 バケツで"お水を見守め"にお水が必要です。

生活面に関するご質問:

(滞在先に○をお願いします) ホテル CEC 専用宿舎

宿泊施設はいかがでしたか。

セブ市内から車で20-30分の立地ですが、villageの月には常にガードマンがいまし、近所は
 豪邸のようなお家は"かっこいい"ので、安心して滞在できました。GAISANOスーパーも徒歩5分です。
 スーパーには"フィリピン"有名な"ファーストフード"の"ジョイビーン"もありません。
 温水シャワー、冷蔵庫、扇風機、TVもNHK World見れます。wifiも使えて、とても快適です。
 また、シャワーとトイレが同じ空間なので、サンダルがあると便利です。トイレはペーパーを流せません。
 宿泊施設からボランティア先までの移動手段(タクシーの所要時間・料金)を教えてください。

アヤセニターの市内まで20-30分、120-130ペソです。
 タクシーには冷蔵庫もついていて、お金も過剰に請求されることはありませんでした。
 滞在時間によっては、市内が混雑しているため、タクシーを依頼してから来るまで"時間"がかかることが
 あります。9-10時台だと1時間待ち、11-12時台、早く3分待ちます。市内からは
 15分 タクシーが同行して
 くれます。

フィリピンのスーパーにはお惣菜やレトルトパックのような
 ready meal はほとんど"無い"です。冷凍食品も"ソーセージ"や"ハンニート"ポロト
 くらいしかありません。CECハウスにはキッチンもありませんが、暑くて料理はしませんでした。
 市内で買ったパンや日本から持参したレトルト、お菓子、現地の"カッパレット"を食べました。日本のレトルトがあると便利。

滞在した地域でお勧めの場所は？(お店・レストラン・ショッピングモールなど)

- ・アヤセニター内の"とんかつ"のお店(スタバ、グス側)の1階端
 料金は300-500ペソと少し高いですが、御飯(日本米)、みそ汁、キャベツはおかわりOK。味も満足です。
 紫米茶飲してくれそうです。
- ・アヤセ内の"SPA AT THE CEBU" 施設内もキレイで"フィリピン"マッサージのヒルトがあります。

コーディネーターのサポートに関して: (○で囲んでください):

非常に○良かった 良かった 普通 良くなかった 悪い

感想:

コーディネーターのドゥエン、アシスタントのマリテスには本当に親切にして頂き、感謝しています。
 ドゥエンは3-4日毎にCECハウスに来て"今日は何をした? 何食べた? safeか?" など"雑談"をしてくれました。
 私と合わない日も、マリテスは施設での私の様子を心配し毎日メールで聞いていたようです。
 現地の携帯のテキストでよく連絡してました。マリテスもボランティア中は一歩一歩に施設はいてくれるの
 で安心です。

オプションツアーに参加された方へ

どこに行かれましたか? どれくらい時間・料金がかかりましたか。

- 例) ボホール島1日観光 約4,000ペソ
- 例) カオハガン島 2泊3日 約10,400ペソ

不参加

そのオプションツアーの感想をお聞かせ下さい。

オプションのプライベート英語レッスンを受けられた方へ
レッスン内容はいかがでしたか。

不参加

どれくらいの時間数、レッスンを受けられましたか。

宿泊施設又はボランティア先から英語学校まで、どのように移動されましたか。料金は？

今後このプログラムに参加する人たちの為に：

持参したほうが良いもの（生活のうえで、又ボランティア活動のために）

折りたたみ傘 → 日差しが強いので、現地の人も日傘がわりによく使っています。

サングラス → 日差しよけとメガネセンター内で「国策者」を悟られないように使うことができました。

レトルト食品 → 外が34℃と暑いので、不要な外出を控えたいになります。

ボランティア先も疲れちゃうので、少しでもものは時間短と楽チンです。

ボランティア先での心得（注意すべき点、やってはいけない事、やったほうが良かった事など）

・ 19人の集いの3人が「箱核」を持っていました。皆居食住を同じ環境で過ごしています。

ボランティア先はしっかりと手洗いうがいをした方がいいです。

・ 本相が高い所があり、子供達に抱っこをせがまれ、抱っこし本を送りだしたら「あがない」と泣き止まりました。

衛生面、食べ物、飲み物などで気をつけたほうがよいと思ったこと。青い本（キリストのバイブル）も

大切な本なので、幼い子には

渡しは いけないみたいです。

・ 水道水は口には含まない。

歯みがきもミネラルウォーターでしていました。

LECハウスはミネラルウォーターのサーバー（熱湯、常温、冷水）あります。

ホカリスエトの粉などがあると月見水予防になります。

私は毎日1本のボトルにホカリスエトを作ってボランティア先に持参していました。

最後に、今回海外でのボランティアプログラムに参加しての感想をお願いいたします。

ボランティアに参加する前は活動力が午前か午後のみと同じく、ツレ物足りないように感じました。しかし、参加しはじめ、フィリピンは本当に暑いです。夜も30℃と日中サウナにいるようで、子供共連は元気で"全力で遊ぶ"ので、ボランティアは本当に体力勝負です。1日3時間程でちょうどいいと思いました。また、施設スタッフは一切指示してこないで、どうして良いかわからない事もあるかもしれませんが、子供共連は決まった時間に食事、お風呂をします。19人の塾生をフィリピンスタッフ1~2人でお世話しています。自分から何か手伝うことはなにか聞いた。食分や、片付けなど。積極的に動いた方がボランティアは有資格になると思います。私は指示が分かり、自分のペースで動けるので、かえって楽でした。施設の子ども共連は現地の言葉セブア語を話しますが、フィリピンの英語の質はとて高くて、日常会話には十分な問題ない話せ、逆にこちらがうまくとguessしてくれます。その反面、施設のある地域は貧困層の地域がほとんどで、これから成長していく、フィリピンの力強さを感じました。

ご自身がフィリピンで撮られた写真など、お貼り頂き、その写真の説明文も加えて下さい。

いただいた写真は今後参加される皆さんの為に利用させていただきます。さしつかえない範囲で結構ですので、現地の人たちとの交流している場面などいただけましたら助かります。よろしくお願いいたします。(お写真は貼り付けず同封又は、メールでも結構です。)

cecの皆様

cecは7年ぶり、3回目の海外ボランティアでしたが、

今回も貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。

希望の日程、料金、また今回はフィリピンとバリのボランティア両方の希望も言調整して頂き、出発まで4週間とギリギリの申し込みだったのにも関わらず、何度も書類も速達で送って頂きました。連絡も慌てずに頂き安心して参加できました。

フィリピン担当の西村さん、バリ担当のカミヤさんには感謝しても感謝しきれません。

ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました。

ご参加時年齢：20歳以下、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上

性別： 男性

女性

(該当箇所にお○をお願いします。)

